令和7年度 第2回市P連会長会議(執行役員会議)

● 日 時: 2025-08-06 19:30~

場 所:生涯学習センターおのみち2階 研修室3

● 作成者:吉居伯武・熊野真綾

1. 会長挨拶

令和7年度第2回市P連会長会議の開会が宣言され、工藤会長から各PTA会長向けに挨拶が行われ、今後の1泊2日の学校イベントや県P連との大型事業について説明された。

2. 資料確認

会議開始後、3ページ目のキャンプ開催報告動画、収支決算書、要望書、及び中西ブロック親善球技大会助成に関する資料、さらに **A4** カラーのチラシを参加者に配布。

3. 議題

① 活動報告

・学校へ泊まろう活動報告

7月19日・20日に開催された『学校へ泊まろう』イベントの活動報告を行い、 子どもたちの笑顔やボランティア(保護者、高校生、看護学生等)の活躍に触れ、 感動のエピソードを共有した。

収支決算書報告

収支決算について、参加費が39万1000円、事業費繰入収入が70万円、合計で109万5000円の決算額が報告された。

補足報告と参加者数

工藤氏が、初年度は無料で実施、以降有料実施となった経緯を説明し、応募 420 名、最終参加 132 名(当日は 130 名)、保護者ボランティア 33 名、高校生ボランティア 24 名、看護学生 6 名、その他 5 名、県 P 連役員 5~6 名といった大所帯での運営状況を報告した。

意見募集と共有

保護者からのコメントとして、グループ LINE で 71 名から 28 ページにわたる熱い感想が共有されたことが報告され、参加者に意見提供が呼びかけられた。

・要望書提出について

工藤会長が7月25日に本村筆頭副会長と共に尾道市長、市議会議長、教育長へ要望書を提出したことを報告。36校中34件が提出され、回答は3学期頃に来る予定とされた。

その他教育委員会関連の要望

各校からの要望として、支援員の増員、不登校児童生徒への支援、トイレ環境の改修、体育館へのエアコン設置、断熱対策や各地域の施設利用状況(因島、千光寺、福山など)について具体的な提案がなされた。

クーラー設置と避難所機能の改善

置き型の簡易クーラーの設置実績を福山市にてあるので、是非調査してほしい旨、依頼。スポットクーラー2台設置や避難所としての活用について議論。過去 10~20 年実績が少ない実情や小学校でのトイレ環境改善のための署名活動の事例を紹介し、地域でのパフォーマンス向上を目指す。

各教室のネット及び電話環境の整備

ネット回線の混雑と内線電話の接続不良に対する改善策を検討。教育委員会が8月に全校回りの点検を実施し、来年の改修(例:空調の設置)につながる見込みを共有。

学校備品購入費補填と予算の見直し

各学校の公用備品費がPTA負担で賄われている現状から、法令順守の観点も踏まえ予算増額の必要性を市長・議長に要望。また、備品購入に関する実態調査の実施とその情報収集についても提案された。

学校とPTAの連携強化

学校側(校長・先生)とPTA役員との温度差が大きく、会議の開催時間や意見の取り扱いに 課題があるとの声があり、校長会とも連携しながら温度差解消に向けた歩み寄りの提案がなさ れた。

② 市P連 親睦ソフトバレーボール大会について(スケジュールと依頼事項)

【スケジュール】 抽選会 8月20日(水)

本番 9月21日(日)

【依頼事項】大会当日の記録係として、中学校ブロックから各1名の選出を依頼

代表者会議(7月9日開催)でのルール説明、6月23日の新規チーム登録(合計71チーム:マジチーム11、ガチ36、エンジョイ16、ジョイ8)や抽選会(8月20日実施)、大会本番(9月21日開催)について報告。大会当日の記録係として、中学校ブロックから各1名の選出を依頼し、8時間業務等を含む具体的な運営体制について説明された。

- 広報誌の発行

市 P 連 広報誌を年 2 回発行。7月14日の週に配布済みで、次回は3月頃の発行を予定。掲載内容について、10周年・150周年の表彰実績なども参考にし、学校側からの要望を募る方針。

③各校PTA会費による備品購入費調査依頼

PTA会費と広告費で賄っている備品購入費について、具体的な購入事例(玄関マット、白布、コピー機など)を収集し、負担の実態や過去の余剰金の事例を踏まえてさらなる検証と改善策の提案を求める調査が依頼された。

学校用備品・設備購入の報告

授業で使用する太鼓、給食用の服、飾り用の花などの購入と、空気洗浄機や職員室用の鍵付きロッカーの導入について議論された。追加情報や金額、割合などの詳細も今後共有するよう依頼された。

PTA会費の現状と透明性について

PTA会費が300円から1人1万円まで幅広く設定され、2人目以降の割引を含む各種事例が紹

介された。市P連は各会費の詳細を把握しており、必要に応じて共有が可能であると説明された。

4)ブロック行事、助成金申請依頼について

【高西ブロック】

10月4日に高須小学校で開催予定の**高西ブロック**親善球技大会に対し、1万5000円の助成金申請を行い、収支内訳や活動報告を行った。

【浦崎小】

浦崎小中学校全体が参加するイベントとして、ウォーターガン大会の企画が説明された。100 名分の乗り物や水鉄砲の調達等、予算案は未確定ながら最終的に2万円の上限の助成金申請で調整される予定である。

星空映画祭およびその他の学校イベント報告

各校で開催された星空映画祭について、7月26日(西藤小)や8月3日(高須小)の実施報告があり、今後のスケジュールや関係各校の協力体制が確認された。

⑤他団体連携・学校統合に関する議論

8月8日から開始される学校あり方会議に、各校から計4名(小中各2名)が参加し、子どもの減少に伴う尾道市の学校統合や運営方針について討議される予定である。地域での部活動支援の現状も共有された。

4.今後の予定

会長会 第3回目が2025-10-01(水)

第4回目が2025-12-06 (土) →12/20 に変更

第5回目が令和8年2月4日(水)に開催予定。

また、8月8日と9日の尾道中学校の演劇部公演のチケットについても言及があった。

飲食費等の助成金使用基準の確認

飲食費に関して、予算の半額以内または上限2万円までというルールが説明されたが、具体的な線引きがなく、今後再検討する必要があるとの意見が出された。

5.閉会の挨拶と意見交換

本村筆頭副会長による閉会の挨拶が行われ、参加者に対して今後の動画や子供たちへの興味喚起も呼びかけられた。

AI 雑感)

全体的に会議の雰囲気は和やかで、長時間の議論にもかかわらず参加者の労いの言葉が交わされた会となりました。